

「食の安全ダイヤル」に寄せられた質問等(平成25年9月分)について

(1) 問い合わせ件数

平成25年9月1日～平成25年9月30日 42 件
(うち、放射性物質関連 7 件)

(2) 内訳

項目	件数	主な内容
① 食品安全委員会関係	8 件	
委員会	3 件	食の安全ダイヤル(1件)、食品基本法(1件)、 食品安全確保総合調査報告(1件)
リスクコミュニケーション	5 件	ホームページ関連(3件)、用語集(1件)、 科学の目でみる食品安全(1件)
② 食品健康影響評価関係	6 件	
評価全般	1 件	ADI設定のための安全係数(1件)
化学物質系	3 件	ダイオキシン(1件)、ヒ素(1件)、 動物用医薬品(1件)
生物系	0 件	
新食品	1 件	遺伝子組換え食品(1件)
BSE	0 件	
その他	1 件	放射性物質(1件)
③ 食品一般(リスク管理等)関係	27 件	
化学物質系	4 件	ネオニコチノイド(1件)、添加物使用基準(1件)、 器具・容器包装(1件)、ルイボスティー(1件)
生物系	3 件	モロヘイヤ(2件)、自然毒(1件)
新食品	0 件	
プリオン	0 件	
衛生関係	12 件	安全性(5件)、輸入食品(4件)、輸入器具(1件)、 食中毒(1件)等
食品表示関係	0 件	
その他	8 件	放射性物質(6件)、海外の食品規制検索システム(1 件)、菓子中の洋酒の子どもへの影響(1件)
④ その他	1 件	

(参考) 問い合わせ件数推移

平成 24 年				平成 25 年								
9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
68	88	74	56	57	61	66	96	64	60	61	75	42

(3) 主な質問とその回答

【評価全般】

・食品添加物のADIを決める際は、動物実験の結果の閾値に安全係数をかけてADIを計算すると本で読んだ。安全係数は種差10、個体差10としているが、これは経験値なのか。

⇒ 種差と個人差でそれぞれ1桁落とすことが経験的に行われている。これはWHO/FAOでも同様。ただし、人間のデータがある場合は種差の係数を取らないことや、試験データの精度等によって追加係数が異なることがあり、「100」が定数というわけではない。

【委員会関係】

・「科学の目で見る食品安全」の冊子がほしい。送ってもらうことは可能か。

⇒ 問い合わせの資料については、印刷データを自治体に提供しており、自治体で印刷配布が出来るようになっている。最寄りの自治体にお問い合わせいただきたい。

【食品一般関係】

・モロヘイヤを栽培しており出荷をしたいと思っている。どの部分に毒が含まれるのかを詳しく教えてほしい。

⇒ モロヘイヤに含まれる強心配糖体は、成熟中の種子、成熟種子の莢（さや）、発芽からしばらくたった若葉などにも含まれるが、収穫期の葉、茎、根、並びにつぼみ発生期の葉、茎、つぼみには含まれない。

誤った摂取は、めまいや嘔吐などの中毒を起こすので、収穫する際には、種子や種子のさやが葉に混入しないように注意していただきたい。